

## 事務文書とアーカイブズ

愛知医科大学では文書規程が定められており、2015年には新しく文書保存規程が制定されました。そのなかで保存期間が過ぎた事務文書については、アーカイブズの評価選別を受けたうえで、移管もしくは廃棄が決定することになっています。

事務文書は、大学の歴史を編纂するうえでもとても重要な資料のひとつです。大学がどのような教育や研究を行ってきたのか、社会にどのように貢献してきたのか、を探るために欠かすことのできない資料だからです。

そこでアーカイブズとしては、すべての事務文書を保存するのが理想的ですが、アーカイブズ資料の保存スペースが限られているため、あまり現実的ではありません。

アーカイブズ学では、文書について「現用」「半現用」「非現用」といったライフサイクルがあるという考えがあり、「半現用」もしくは「非現用」となった文書を大学の歴史的価値を判断できる専門家が評価選別することが重要である、といわれています。<sup>1)</sup>

愛知医科大学では専門家の下で評価選別を行っています。私立医科大学において、専門部署を設置している大学はほとんどないため、他大学にはない先進的な取り組みといえます。<sup>2)</sup>

また医学情報センター（図書館）との連携も進められており、現在、図書館の蔵書検索システム（OPAC）上でアーカイブズ資料の検索を行うことができます。ぜひ一度、どのような資料が保存されているのか検索をお試ください。

1) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会監修.文書館用語集.大阪大学出版会,2003年,136p

2) 全国大学史資料協議会機関会員うち私立医科大学では愛知医科大学を含めて4校(1校設置準備中)(2015年10月1日現在)

### 情報を求めています



旧病院の模型（写真）について、設置の経緯を調査しています。情報をお寄せ願います。

※この模型は、旧病院正面玄関から  
医学情報センター5階に移設しました

担当の福武です



### 資料提供のお願い

アーカイブズでは、本学の歴史に関する資料・情報等を求めています。

- 印刷物（ポスター、パンフレット、各種様式等）
- 刊行物（冊子、業績集等）
- 記念品や思い出の品々
- 写真、映像資料等

その他にも、お心当たりがございましたら、ぜひご一報ください。

### 編集：愛知医科大学アーカイブズ

<http://www.aichi-med-u.ac.jp/su25/index.html>

電話:0561(62)3311(代) 内線11265/ Email: [archives@aichi-med-u.ac.jp](mailto:archives@aichi-med-u.ac.jp)

場所:医学情報センター(図書館)内